

■ノルウェー：ノルウェー政府、英国およびドイツ向けの国際連系線建設を承認

2014年10月13日付の記事によると、ノルウェー政府は英国およびドイツ向けの国際連系線建設を承認した。英国向けについては、世界最長となる亘長740kmの海底ケーブルを連系する予定である。送電容量は140万kWであり、年間120億kWh以上の電力輸出入が可能となる。運用開始は2020年を予定している。また、ドイツ向けについては、亘長500km、送電容量140万kWの海底ケーブルを連系する予定である。この連系線を用いて、ノルウェーの水力発電とドイツの風力発電の取引を行う予定である。運用開始は2018年もしくは2019年を予定している。なお、ノルウェーは2008年からオランダとの間で送電容量70万kWの海底ケーブルによる連系線を運用している。